

令和7年度 部活動地域移行アンケート集計結果（中学生）

【対象者】 中学1年生～高校3年生

【期 間】 令和7年8月21日～令和7年9月30日

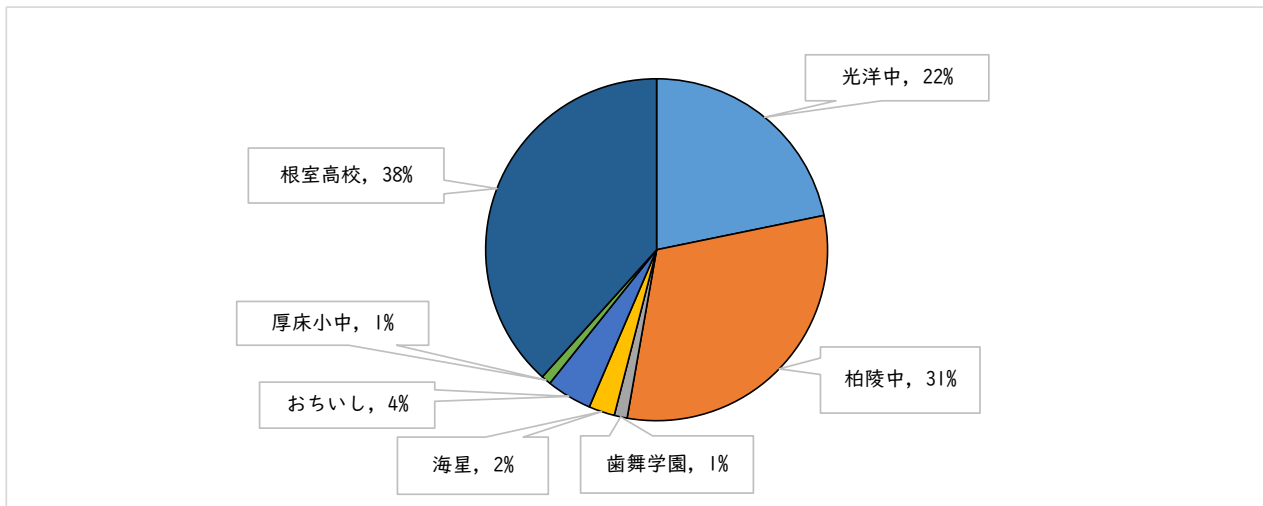
【回答者】 326人 （生徒数828人/回答率39%）

中学生201人（生徒数426人/回収率47%）

高校生125人（生徒数402人/回収率31%）

質問1. あなたの通っている学校はどちらですか？

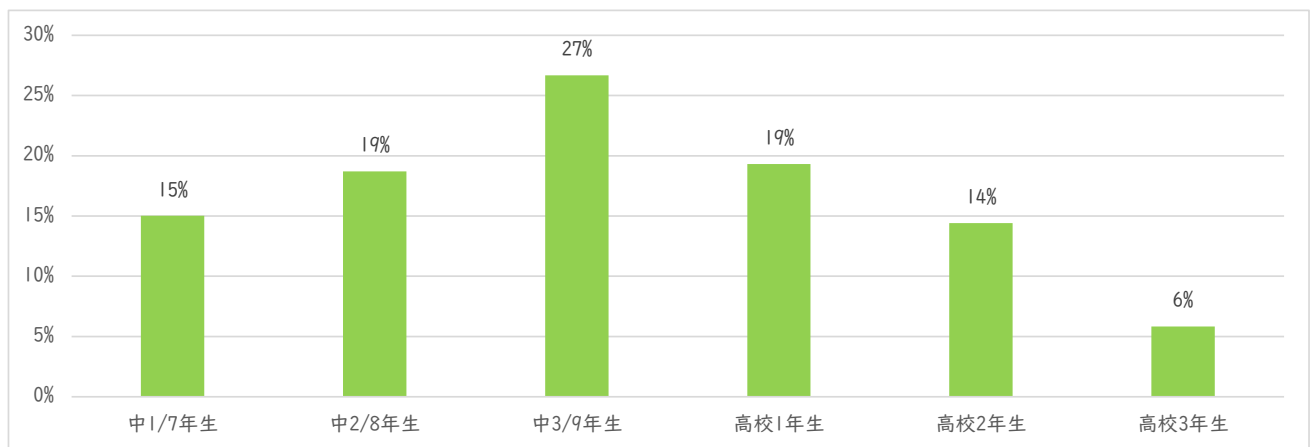
選択肢（回答数）			
光洋中	（71人）	柏陵中	（101人）
おちいし義務教育	（14人）	厚床小中	（3人）
		根室高校	（125人）
		歯舞学園	（4人）
		海星	（8人）



- ・今回のアンケート回答者は326人、回答率は39%。
- ・通っている学校への間に、「高校生」の回答者が125人で一番多く38%。
（全中高生数の高校生の割合は49%）
- ・市街地の中学校の2校の割合は、合わせて172人、53%。

質問2. あなたは、何年生ですか？

選択肢（回答数）			
中1/7年生	（49人）	中2/8年生	（61人）
中3/9年生	（87人）	高校1年生	（63人）
高校2年生	（47人）	高校3年生	（19人）



- ・「学年」の問に対して、「中学校3/9年生」の回答が87人、27%と一番多く、次いで高校1年生63人、19.3%、中学2/8年生61人、18.7%、部活の地域移行について中学校3/9年生の関心が高いことがうかがえる。

質問3. あなたは、部活動（スポーツ、文化）に入っていますか？

選択肢	回答数	割合
入っている	188	58%
入っていない	138	42%

・「部活動の加入状況」の間に、回答者の約6割が部活動に参加している。

質問4. 質問3で、「入っていない」と回答された方に伺います。

あなたは、部活動（スポーツ、文化）に入部する予定はありますか？

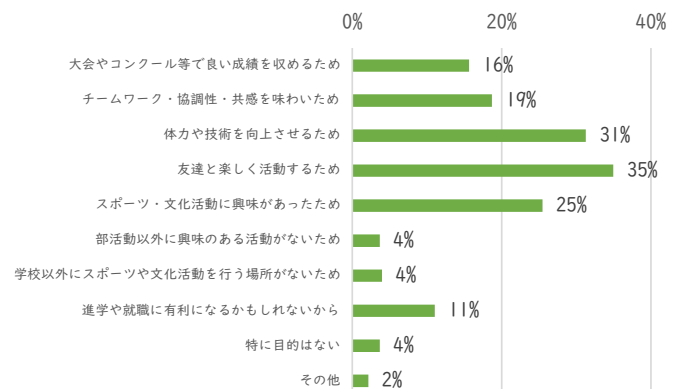
選択肢	回答数	割合
入る予定	16	12%
入る予定はない	122	88%

・現在の部活動未加入者に「今後の入部予定」についての間に、12%が「入部を予定している」と回答していることから、今後いずれかの部活に入部すると思われる。

質問5. あなたは、部活動に入部する（または、入る予定の）目的について、当てはまると思われるものを

すべて選んでください。

選択肢	回答数
大会やコンクール等で良い成績を収めるため	51
チームワーク・協調性・共感を味わいたため	61
体力や技術を向上させるため	102
友達と楽しく活動するため	114
スポーツ・文化活動に興味があったため	83
部活動以外に興味のある活動がないため	12
学校以外にスポーツや文化活動を行う場所がないため	13
進学や就職に有利になるかもしれないから	36
特に目的はない	12
その他	7

**～その他の回答～**

- ・楽器とかやりたかったから
- ・親にすすめられた
- ・友達の指導等をするため
- ・楽しいから
- ・好きだから
- ・やったことがなかったから 等

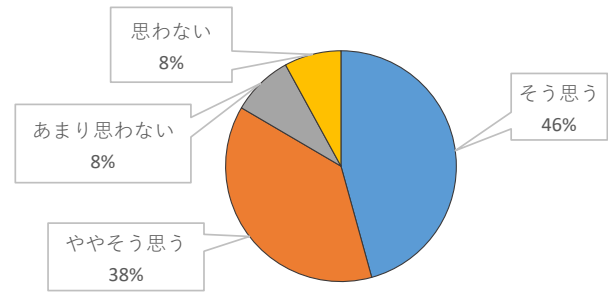
・「部活動の加入目的」の間に、一番多かったのが「友達と楽しく活動するため」（35%）で、次いで「体力や技術を向上させるため」（31%）「スポーツ・文化活動に興味があったため」（25%）であった。
 ・大会等の成績より、友達と楽しく過ごしなが、体力・技術を向上させたいという傾向がみられる。

質問6. 現在の部活動について次の項目について当てはまるものを選んで下さい。部活動に入っていない方も

ご記入ください。

(1) 充実した活動になっている

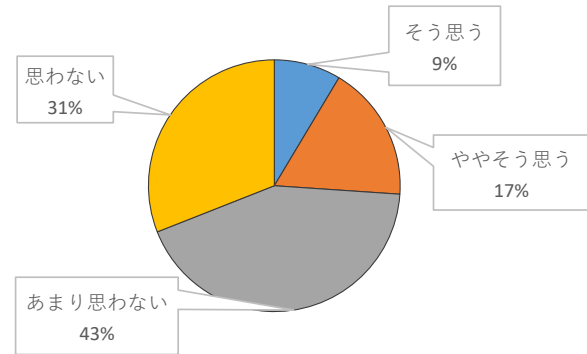
選択肢	回答数
そう思う	149
ややそう思う	123
あまり思わない	28
思わない	26



・部活動が「充実した活動になっているか」への問いに、「そう思う」「ややそう思う」を合わせて84%と、充実した活動を行っていることがうかがえる。

(2) 活動の時間や日数が長すぎる

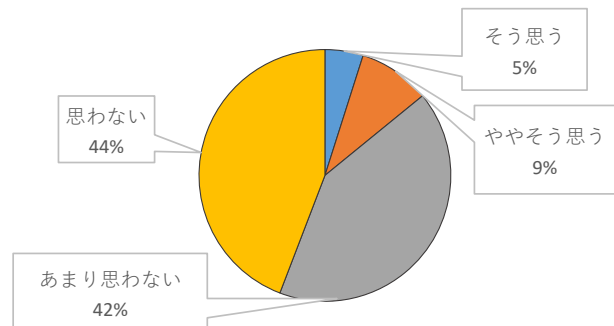
選択肢	回答数
そう思う	28
ややそう思う	57
あまり思わない	140
思わない	101



・「活動時間や日数が長すぎるか」について問いに、「あまり思わない」「思わない」で74%、約3/4の回答者がおおむね現在の活動時間でよいと思っている。

(3) 活動の指導が厳しい

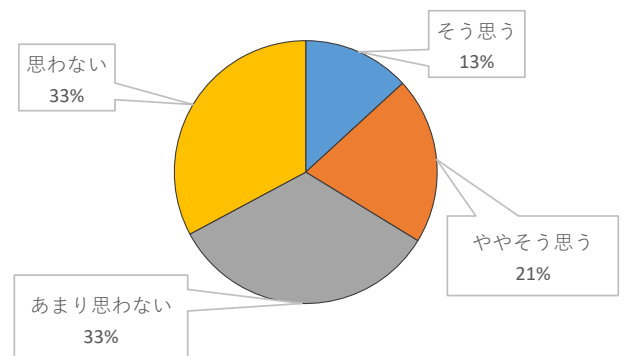
選択肢	回答数
そう思う	16
ややそう思う	30
あまり思わない	136
思わない	144



・「指導の厳しさ」についての問いに、「あまり思わない」「思わない」合わせて86%で、現在の指導を厳しくは感じていないようである。

(4) 専門的な指導が受けられない

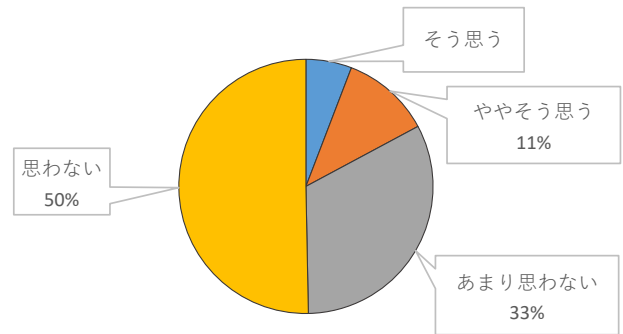
選択肢	回答数
そう思う	43
ややそう思う	67
あまり思わない	109
思わない	107



・「専門的な指導を受けられない」の問いに「あまり思わない」「思わない」を合わせて66%、約2/3は、受けられていると感じている一方、1/3は「専門的な指導」を求めていると推察する。

(5) レギュラーになれない

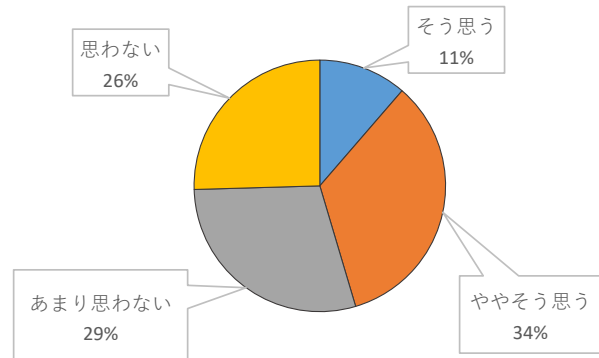
選択肢	回答数
そう思う	19
ややそう思う	37
あまり思わない	106
思わない	164



・「レギュラー選手になれない」との問いに「あまり思わない」「思わない」を合わせて83%であることからレギュラーを目指せる環境にあると思われる。

(6) 肉体的・精神的に疲労がたまる

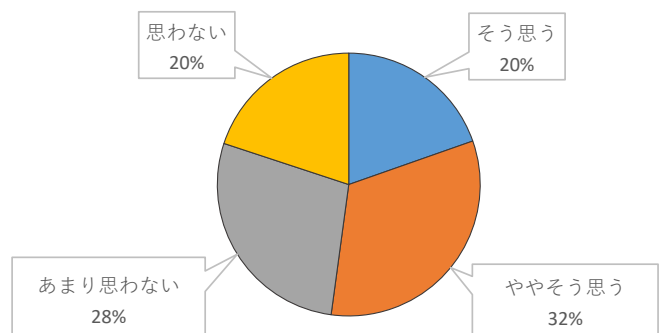
選択肢	回答数
そう思う	37
ややそう思う	111
あまり思わない	95
思わない	83



・「肉体的、精神的疲労がたまるか」の問いに、「そう思う」「ややそう思う」を合わせて45%と約半数の生徒が感じているようである。

(7) 勉強との両立が難しい

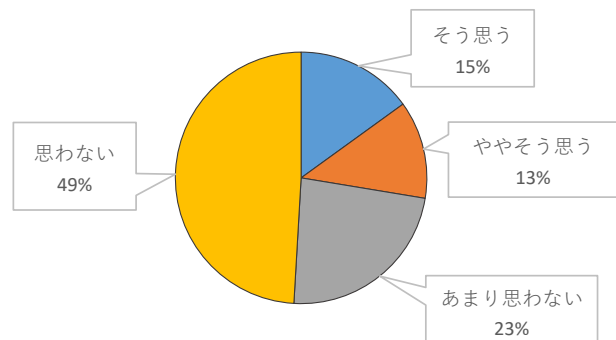
選択肢	回答数
そう思う	64
ややそう思う	106
あまり思わない	91
思わない	65



・「勉強との両立が難しいか」の問いに、「そう思う」「ややそう思う」合わせて52%が回答していることから、回答者の約半数が、勉強との両立は難しいと感じているようである。

(8) 入りたかった活動がない

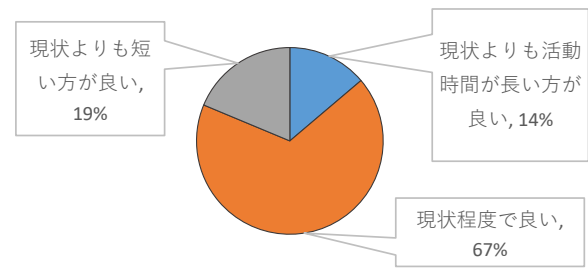
選択肢	回答数
そう思う	49
ややそう思う	41
あまり思わない	76
思わない	160



・部活種目に「入りたかった活動がない」との問いに、「あまり思わない」「思わない」合わせて72%、約3/4が回答していることから、概ね、現状の活動種目でよいと思われるが、回答者の1/4は現在の部活動以外の種目を望んでいると思われる。

質問7. 土曜日や日曜日の部活動時間についてどのように考えますか？あなたの考えに近いものを選んで下さい。

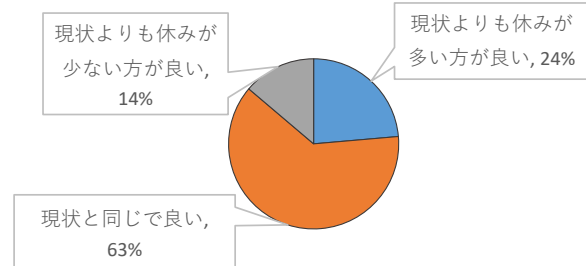
選択肢	回答数
現状よりも活動時間が長い方が良い	45
現状程度で良い	220
現状よりも短い方が良い	61



- ・「土曜日や日曜日（休日）の部活動時間」についての問に、「現状程度で良い」が67%であることから、概ね今の内容で良いと思われる。

質問8. 部活動の休養日についてどのように考えますか？あなたの考えに近いものを選んでください。

選択肢	回答数
現状よりも休みが多い方が良い	77
現状と同じで良い	204
現状よりも休みが少ない方が良い	45



- ・「部活動の休養日」についての問に、63%が「現状と同じで良い」と回答していることから、概ね現状のとおりでよいと考える。

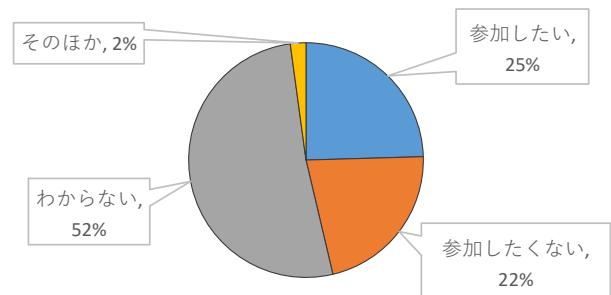
質問9. 平日の部活動が学校主体ではなく、地域の団体が運営する活動になった場合、参加したいと思いますか？

あなたの考えに近いものを選んでください。

選択肢	回答数
参加したい	80
参加したくない	71
わからない	168
そのほか	7

～そのほかの回答～

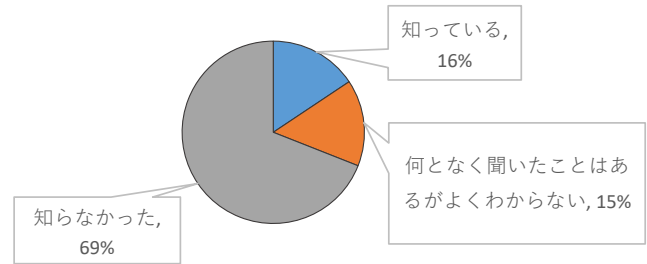
- ・自主練習ばかりになると上達もしないので外部コーチを付けたり部活動の先生にももう少し力を入れてほしい
- ・家から近いところでやられるなら参加したいなど



- ・平日の部活が「地域団体の運営になったら」の問について、「参加したい」「参加したくない」が約1/4とほぼ同じ割合。「わからない」が52%との回答から、現在の生徒の率直な考えが集計に表れていると思う
- ・今後この割合は、地域移行の指標となる結果と考える。

質問10. 国の方針を受けて学校の部活動を地域へ移行することを進めていますか？

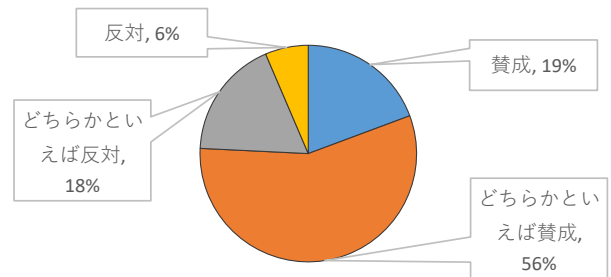
選択肢	回答数
知っている	51
何となく聞いたことはあるがよくわからない	50
知らなかった	225



・部活動の地域移行の「認知度」の問に、「何となく聞いたことはあるがよく解らない」「知らなかった」を合わせて84%となることから、周知を含め今後の課題のひとつと考える。

質問11. 学校の部活動を地域クラブ（地域の指導者や指導を希望する教員など）が担うことについてどう思いますか？

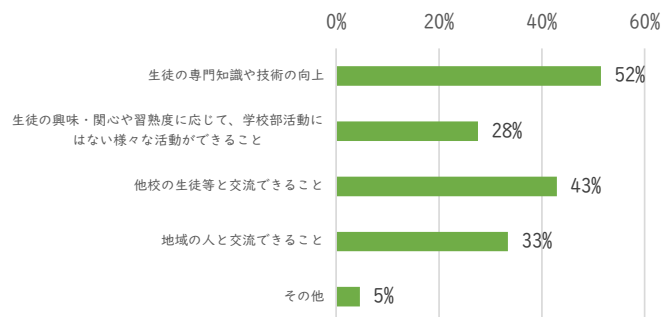
選択肢	回答数
賛成	63
どちらかといえば賛成	184
どちらかといえば反対	58
反対	21



・部活動を「地域クラブが担う」ことへの問に、「賛成」「どちらかといえば賛成」との回答が合わせて75%となることから、概ね理解を得ていると考える。

質問12. 部活動の「地域移行」に期待することはありますか？（複数回答可）

選択肢	回答数
生徒の専門知識や技術の向上	168
生徒の興味・関心や習熟度に応じて学校部活動にはない様々な活動ができること	90
他校の生徒等と交流できること	140
地域の人と交流できること	109
その他	15



～その他の回答～

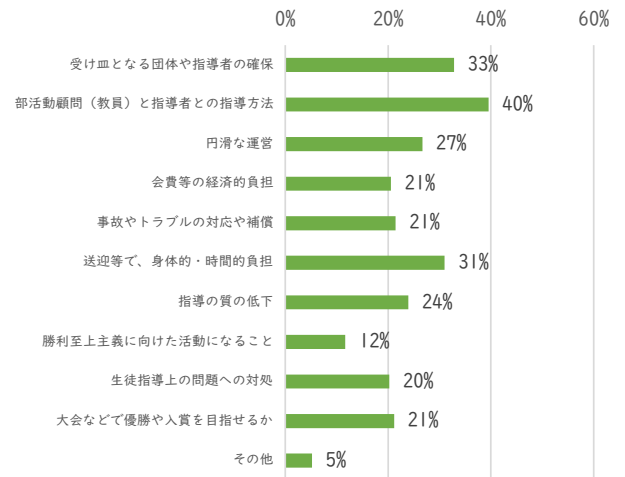
- ・特にない
- ・わからない
- ・学校代表だったものが根室代表となっていき全国で根室を知ってもらえる機会が増えること等

・「地域移行への期待内容」についての問に、「生徒の専門知識や技術の向上」が52%と、専門性に期待する回答が多く、次いで「他校の生徒等と交流できること」（43%）、「地域の人と交流できること」（33%）と、他校や地域との交流に期待されている。

質問13. 中学校の部活動が「地域移行」する場合、不安に感じることは何ですか？当てはまると思われるものを

すべて選んでください。

選択肢	回答数
受け皿となる団体や指導者の確保	107
部活動顧問（教員）と指導者との指導方法	129
円滑な運営	87
会費等の経済的負担	67
事故やトラブルの対応や補償	70
送迎等で、身体的・時間的負担	101
指導の質の低下	78
勝利至上主義に向けた活動になること	38
生徒指導上の問題への対処	66
大会などで優勝や入賞を目指せるか	69
その他	17



～その他の回答～

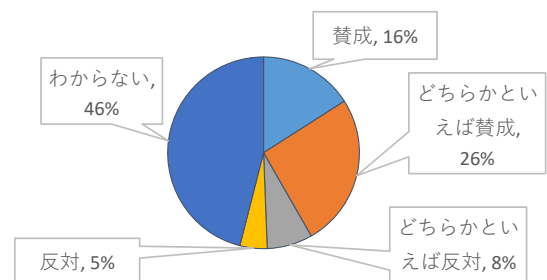
- ・人と関われるか
- ・実力が違うからっていじめられたりすること
- ・地域の人への負担
- ・吹奏楽部の楽器はどうするのか
- ・部活を行う時間
- ・遠い
- ・平日部活をする場所が心配。学校だと良い。
- ・大会への参加の書類が今までと同じ程度来るかどうか 等

- ・「地域移行への不安」についての問に、「部活動顧問（教員）と指導者との指導方法」が40％と一番多く次いで「受け皿となる団体や指導者の確保」（33％）、「送迎等で、身体的・時間的負担」（31％）と回答されており、地域移行には、学校と受け皿となる団体や指導者との連携は重要な項目である。また、東西に長い根室市にとって、生徒の送迎は地域移行の大きな課題のひとつと考える。

質問14. 根室市では試行として可能な中学校の休日の部活動から、段階的に「地域移行」を進めていますが

どう思いますか？

選択肢	回答数
賛成	52
どちらかといえば賛成	84
どちらかといえば反対	25
反対	15
わからない	150

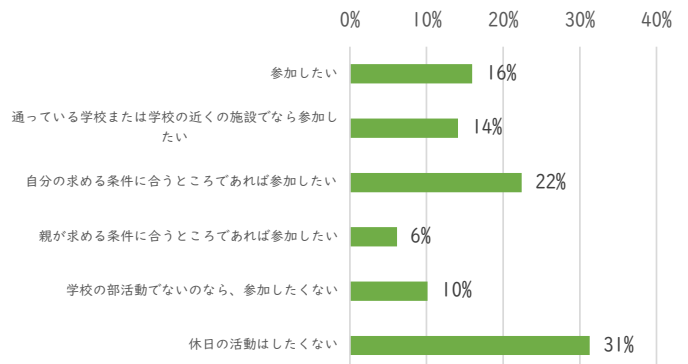


- ・「試行としての取組」についての問に、「わからない」が46％と一番多く、次いで「賛成」「どちらかといえば賛成」を合わせて42％との回答であることから、「試行」として進めることに理解をえている一方、地域移行の周知等について、検討する必要がある。

質問15. 休日の中学校の部活動が「地域移行」となった場合、（以下、「休日の地域活動」といいます。）

あなたは参加しますか？

選択肢	回答数
参加したい	52
通っている学校または学校の近くの施設でなら参加したい	46
自分の求める条件に合うところであれば参加したい	73
親が求める条件に合うところであれば参加したい	20
学校の部活動でないのなら、参加したくない	33
休日の活動はしたくない	102

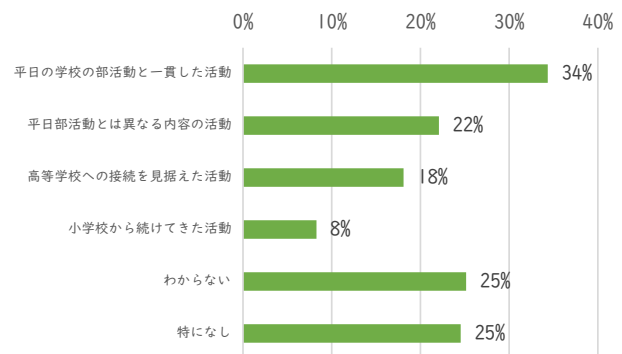


- ・「休日の地域活動への参加」についての間に、「休日の活動はしたくない」31%が一番多く、次いで「自分の求める条件に合うところであれば参加したい」22%となっており、休日の地域移行実施は、生徒が求める活動内容と会場は現在通っている学校を希望していると推察する。

質問16. あなたが「休日の地域活動」に参加するとしたら、どのような活動をしたいですか？

当てはまると思われるものを「2つ」選んでください。

選択肢	回答数
平日の学校の部活動と一貫した活動	112
平日部活動とは異なる内容の活動	72
高等学校への接続を見据えた活動	59
小学校から続けてきた活動	27
わからない	82
特になし	80

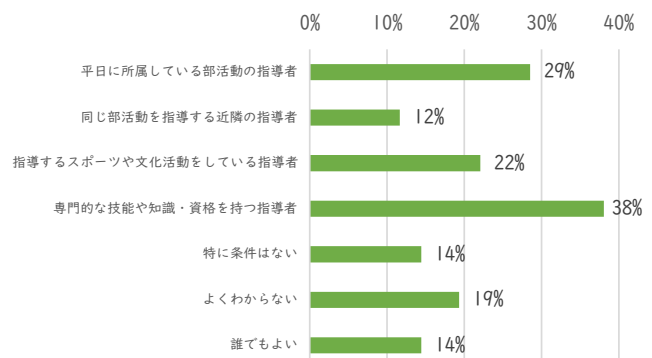


- ・「休日の地域活動の内容」についての間に、「平日の学校の部活動と一貫した活動」34%が一番多く、次いで「わからない」「特になし」が同じ25%であった。
- ・これまで中学校で行われてきた部活動と同じく一貫した活動を求めている一方で、「平日部活動とは異なる内容の活動」が22%と「わからない」25%から、生徒がこれまでと違う部活動を期待していることも考えられる。

質問17. あなたが「休日の地域活動」に参加するとしたら、どのような指導者が良いですか？

当てはまると思われるものを「2つ」選んで下さい。

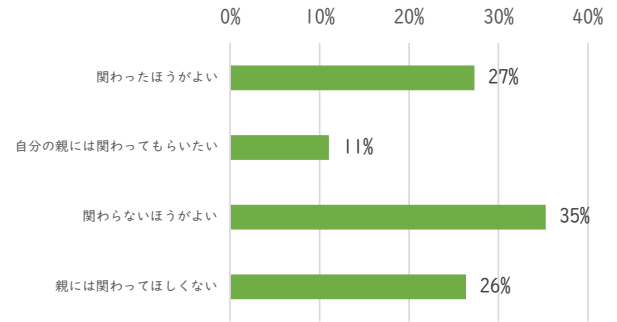
選択肢	回答数
平日に所属している部活動の指導者	93
同じ部活動を指導する近隣の指導者	38
指導するスポーツや文化活動をしている指導者	72
専門的な技能や知識・資格を持つ指導者	124
特に条件はない	47
よくわからない	63
誰でもよい	47



- ・「休日の地域活動の指導者」についての間に、「専門的な技能や知識・資格を持つ指導者」38%が一番多く、次いで「平日に所属している部活動の指導者」29%、「指導するスポーツや文化活動をしている指導者」22%となっている。
- ・指導者に専門性を求めることと、「平日の指導者」の回答が多いのは、地域活動への一貫性や安心感などを求めているのではないかと考える。

質問18. あなたは、「休日の地域活動」に保護者が指導者として関わることについて、どのように思いますか？

選択肢	回答数
関わったほうがよい	89
自分の親には関わってもらいたい	36
関わらないほうがよい	115
親に関わってほしくない	86



- ・休日の地域活動に「保護者が指導者として関わること」についての問に、「関わらないほうがよい」35%が一番多く、次いで「関わったほうがよい」27%だが「親に関わってほしくない」が26%とほぼ同数であることから、地域移行を進めるにあたり、指導者の確保は難しい課題のひとつであるが、このことと併せて、保護者が指導者となることについて十分な協議と関係者からの理解が必要である。

部活動の地域移行について、記載いただいたご意見等

- ・小学校は部活動ではなく、今は地域移行だと感じますが、その現状が要は学校が一切ノータッチとなると学校終わりにそのまま学校に残ってはいけない、一度家に帰ってから来てください、など融通が効かなくなります。大体そのような活動は学校が終わった直後か数十分後、親だって仕事ですし、うちは学校から家まで往復1時間はかかります。もっと家が遠いところもあると思います。また、各々の学校ではなく1つの学校でやるとなるとまた大変です。そういう不便さをものすごく感じます。そういったことから、子供がスポーツをやりたくても親が送り迎えをできないなどの都合でやりたくてもやらせてあげられないのが現状です。地域移行自体は今のご時世仕方ないことなのかもしれませんが、それをサポートしてくれる環境に色々疑問や不安があることを理解してほしいです。
- ・働き方改革で仕方がないのかなと思いますが、夏休み中も自主練ということではほとんど部活が無く、昔と比べると活動日が極端に少ないのが気になります。
- ・反対です。差別や偏見、やはり、親などが関われば平等という目線では見れないと思います。何かあった場合でも責任は取りにくいと思われます。
- ・小学校で頑張ってきたスポーツが、中学に上がると活動が少なくなり、練習量も練習の質も落ちて、中学ではあまり成長できずに終わっている感じがする。小学生ではそれなりに厳しくやってきて中学でだらけ、高校で厳しくなるのは子どものモチベーションが下がり、高校でついていけなくて辞めてしまう状況にはなりたくない。親が指導者になると偏った指導になり、好き嫌い、差別区分が絶対にあるので、平等な指導ができる教員、子供とも関係無い外部コーチが指導者になると良いと思います。外部コーチになり、今までの教員だけの部活動よりも金銭の負担がかかるのは仕方ない事だと思います。小学生からスポーツ少年団でやってきた家庭は指導者分の負担は当たり前なので、中学で外部コーチになっても納得できるはずで。根室は他の地域に比べると子供のスポーツに力が入ってない。だから才能ある子は地方に出て行く。根室の子供の未来をもう少し考えてくれませんか？人口減の原因のひとつだと思います。
- ・教える方が素人でなければ地域移行は賛成。先生方の負担が大きいのであれば報酬を出してでもやってもらうべき。報酬は部費なのかPTAなのか市役所なのかしっかり決めて欲しいが、部費になるのであれば保護者の理解は得られないのではないかと。共働きが増えているため送り迎えが大変なので、どこかに集まってやるとなると保護者の負担が大きくなる。
- ・地域移行するメリットはなんですか？
- ・私はまともに部活で専門的なことを教えてもらったことはないです。なので地域移行は賛成です。是非専門技術がある人に来て欲しいです。後輩のためにも。
- ・地域移行してほしくない

- ・もし、部活動が地域移行したらそのイベントで何をするのですか？
- ・根室の吹奏楽部が地域移行したら、練習ができるのは文化会館くらいでしか練習できないし、レンタル料もそれなりにかかるのではないかな。
- ・指導者として向いている人なのか、いくつかの項目をクリアした人。学校に出入りするなら部活に入ってない児童にも紹介してほしい。
- ・サッカー部の練習の日数が少なすぎるので、士気が下がる。もっと練習を増やしてほしい。
- ・ガソリン代の値上げなどで家計が圧迫される中で、部活のたびに市内への送迎、大会があるたびに地方への送迎は、部活をやらせてあげたくてもやらせてあげられない理由です。
- ・地域移行をしたことによる生徒側の利点が少ないと思う。専門的な人に指導を受けられるのは良いと思うが、今までの学校生活での部活動の指導方法との差についていけない可能性がある。体力作りなどの目的で参加している人は専門的な指導が嫌だと言う人も一定数いる。専門的な人がいなければ結局は学校の教員が負担することになるからそうなれば今までと変わらないと思う。他校の生徒と関わる事で起きるいじめなどの問題の対処がどうなるかが心配。
- ・外部コーチの指導の影響で、部活動が不安になった部員や逆に部活動にしか集中しなくなった部員がいます。指導が厳しくて、そして部員によって態度を変えたり、同じ事をして怒られない人と、これほどかっていうくらい怒られたりする人がいました。私はこれ以上こういうコーチが増えて欲しくないし、似たようなコーチから指導受けるのも嫌ですなのでこれ以上地域移行していくのは不安です。